

—令和4年度—

年報 第4号

刈谷市歴史博物館
刈谷市郷土資料館

目 次

I 歴史博物館事業	1
1 沿革・施設概要	
2 展示事業	
3 教育普及事業	
4 管理・運営	
II 郷土資料館事業	29
1 沿革・施設概要	
2 展示事業	
3 教育普及事業	
4 管理・運営	
III 収集保管事業	39
1 収蔵資料	
2 調査件数	
3 貸出・画像提供利用件数	
4 寄贈資料	
5 新規寄託資料	
6 購入資料	
7 修復資料	
IV 埋蔵文化財事業	43
1 埋蔵文化財取扱業務	
2 主な調査概要	
3 出土遺物等整理作業	
4 報告書等刊行物	
V 条例・規則	47
1 刈谷市歴史博物館条例	
2 刈谷市歴史博物館条例施行規則	
3 刈谷市郷土資料館条例	
4 刈谷市郷土資料館条例施行規則	

I 歴史博物館事業

1 沿革・施設概要

(1) 沿革

刈谷市は、長い歴史の中で培われた市の財産である資料の保存・継承・調査・研究を行うことを目的とし、それらの資料を活用することで、市民（利用者）が刈谷の歴史に親しみ学ぶことができる施設の設立をめざし、第6次総合計画から歴史博物館建設事業計画を開始した。

平成19年度には庁内で検討プロジェクトを発足し、平成22年度に基本計画を策定、平成23年度から外部の有識者を含めた検討委員会を開催し、建設計画が本格的に動き始めた。

その後、基本設計（平成26年度）、展示・建物実施設計及び用地測量、環境調査（平成27年度）を経て、平成28年度から建設工事に着手した。

平成30年5月31日に竣工し、平成31年3月24日に“刈谷の歴史に親しみ、見て、触れて、体験して学ぶことができる施設”として開館した。

(2) 施設概要

ア 概要

所在地 愛知県刈谷市逢妻町4丁目25番地1

開館時間 9時～17時

休館日 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始

観覧料 歴史ひろば（常設展示室）・お祭りひろば（祭り展示室）：無料
企画展示室：企画展ごとに異なる

イ 工事概要

設計監理 株式会社佐藤総合計画

建築 鴻池・角文特定建設工事共同企業体

竣工 平成30年5月31日

開館 平成31年3月24日

建設費 3,425,043千円

ウ 建物概要

構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上2階建

敷地面積 11,958.10 m²

建築面積 3,100.35 m²

延床面積 4,263.65 m²

2 展示事業

(1) 常設展示

ア 歴史ひろば

常設展示はテーマ展示とし、刈谷の特徴的な3つの時代として「刈谷の縄文時代」「刈谷藩と城下町」「刈谷発の近代化」を設定している。年に数回展示替えを行い、新出資料などを公開している。

展示替えにあわせて常設展ギャラリートークを行った。

開催日：4月30日 / 11月6日 / 1月8日（聴講延べ23人）

(ア) 刈谷の縄文時代～衣ヶ浦が育んだ縄文人の豊かな暮らし～ [縄文時代]

刈谷市は愛知県下でも縄文遺跡の多い地域のひとつであることから、様々な出土遺物を展示し、当時の人々の豊かな暮らしぶりを紹介している。

a 展示テーマ

- (a) 遊動から定住へ
- (b) 縄文人の食
- (c) 縄文人の装い
- (d) 人やモノの交流
- (e) 縄文の祈り



ジオラマ（芋川遺跡）

b 主な展示資料

- (a) 縄文土器（早期・前期・中期・後期・晩期 / 全て刈谷市内出土・当館蔵）
- (b) 盤状集骨墓（本刈谷貝塚出土・当館蔵）

(イ) 刈谷藩と城下町～初代刈谷藩主水野勝成と刈谷城下～ [戦国・江戸時代]

刈谷城の築城と歴代刈谷藩主による支配の様子、城下町・農村における庶民の暮らしや、幕末期における天誅組など、近世の刈谷の動きを紹介している。

a 展示テーマ

- (a) 水野氏の刈谷進出と於大
- (b) 刈谷城と歴代藩主
- (c) 城下と村の発展
- (d) 天誅組

b 主な展示資料

- (a) 松本奎堂肖像画（当館蔵）
- (b) 刈谷城ジオラマ（宝永～正徳期）[製作]



近世展示スペース

※タブレット端末をジオラマにかざすAR体験により、立体的に人物や背景を紹介している。

[専用のタブレット端末は無料貸出]

(ウ) 刈谷発の近代化～豊田佐吉・喜一郎が拓いたまちの発展～ [明治・大正・昭和時代]

ものづくりの文化を持つこの地の近代化がいかにして進んだか、自動織機試験工場誘致を軸に、刈谷町の人々が尽力した様子や近代の刈谷のまちの様子を紹介している。

また近代化に向けた教育の充実化も紹介している。

a 展示テーマ

- (a) 近代化の基盤と工業都市刈谷の発展
- (b) 教育文化の充実

b 主な展示資料

- (a) 豊田自動織機G3型（当館蔵）
- (b) 村上文庫鬼瓦（当館蔵）
- (c) 刈谷駅ジオラマ [製作]
- (d) 刈谷ものがたり [映像] (約 20 分)



近代展示スペース

※刈谷が発展した経緯を物語仕立ての実写映像で上映。

(エ) その他

刈谷の歴史を楽しく学ぶことができるスペースを設けている。

a 「刈谷の偉人たち」

刈谷を代表する偉人達のオリジナルアニメを視聴できる。

b 「体験コーナー」

土器の再現パズル・刈谷地図パズルを体験できる。

イ お祭りひろば

刈谷の特徴的な3つの祭り（大名行列・山車祭、万燈祭、野田雨乞笠おどり）について、祭礼道具の展示をはじめ、臨場感あふれる過去の祭りの映像によって紹介している。

(ア) 主な内容

- a 大名行列・山車祭において実際に使用する山車2台及び「奴のねり道具」を展示。
- b 万燈祭で使用する大万燈の展示のほか、万燈の担ぎ体験が可能。
- c 野田雨乞笠おどり衣装及び道具を展示。



お祭りひろば（山車祭）



お祭りひろば（万燈祭）

(2) 企画展示

ア 伊勢物語とかきつばた

会 期	令和4年4月23日(土)～6月5日(日)(38日間)
会 場	企画展示室
観 覧 料	一般500円、中学生以下・障害者無料
入場者数	2,819人
出品点数	53点(重文2点、刈谷市指定12点)
印刷物	B1・B2・B3ポスター、A4チラシ、出品目録(A4) 図録(A4変型・100頁・1,500円)



【概要】

刈谷市の花であり愛知県の県花でもあるかきつばたを有名にした「伊勢物語」第九段(東下り)の「八橋」。この章段は長い歴史の中でどのように受け継がれてきたのか、享受・解釈を軸に展示を構成した。

伊勢物語は、特に江戸時代に入ってから爆発的な広がりを見せる。これは、活字文化の広まりなどによって庶民の間でも伊勢物語やそのパロディ本が読まれるようになったためである。かきつばたについても琳派の画師がたびたび題材とすることにより、花の美しさが江戸や京都・大坂でも知られるようになった。

本展では伊勢物語の絵巻や注釈書、八橋を画題とした絵画作品や工芸品など約50点で、伊勢物語の世界の広がりを紹介した。

【主な展示資料】

- ・[重要文化財]紙本著色八橋図(尾形乾山筆)(国有品)
- ・[重要文化財]井筒之能[相良家文書のうち](慶應義塾図書館蔵)
- ・伊勢物語八橋図(東京国立博物館蔵)
- ・伊勢物語絵巻(京都国立博物館蔵)
- ・富士見業平料紙箱(斎宮歴史博物館蔵)
- ・仮名草子「仁勢物語」(西尾市岩瀬文庫蔵)

【関連行事】

(ア) 講演会 1

演題 「九段を中心につなぎ読む伊勢物語の世界」

日時 4月29日(金・祝) 14時～15時30分[講座室](聴講49人)

講師 田口尚幸氏(愛知教育大学教授・本展監修者)

(イ) 講演会 2

演題 「伊勢物語の価値を高めた江戸時代」

日時 5月14日(土) 14時～15時30分[講座室](聴講40人)

講師 渡邊卓氏(國學院大學准教授)

(ウ) 展示説明会

日時 5月4日(水・祝) 14時～15時[講座室](聴講15人)

講師 長澤慎二(当館学芸員)

(エ) 講座

演題 「伊勢物語パロディ本の世界」

日時 5月21日(土) 14時～15時30分[講座室](聴講40人)

講師 長澤慎二(当館学芸員)

(オ) イベント

「江戸時代の雅な遊び 投扇興体験」

日時 5月28日(土) 11時～12時/14時～15時[講座室](参加者22人)

講師 大野将治氏(尾張の室内遊戯処)

(カ) ギャラリートーク

日時 5月10日(火)、5月20日(金) 各11時～(計2回、聴講延べ27人)

担当 当館学芸員



講演会 講師：田口尚幸氏(愛知教育大学教授・本展監修者)



イベント「江戸時代の雅な遊び 投扇興体験」の様子

イ TSUNAGU —甦るモノたち—

会 期	令和4年7月16日（土）～9月4日（日）（開催日数44日間）
会 場	企画展示室
観 覧 料	無料
入場者数	3,796人
出品点数	16件（刈谷市指定3点）
印 刷 物	B1・B2・B3ポスター、A4チラシ、出品目録（A4） 解説パンフレット（A5・16頁・無料）



【概要】

令和4年は、博物館法施行から70年にあたる。本展では、博物館の骨子である「保存」「活用」に焦点を絞り、これまで修復等が行われた市内の資料を展示し、資料を守り後世に伝えること（“TSUNAGU”こと）への意義を提示した。

また、複製資料の展示も行い、原本公開による活用が難しい資料へのアプローチとしての複製という視点を示した。

【主な展示資料】

- ・[市指定] 鉄錆地塗紺糸絨塗込仏胴具足・尉頭形兜（野田八幡宮蔵、当館寄託）
- ・[市指定] 静観堂屏風（金勝寺蔵）
- ・大正新田開墾の沿革（当館蔵）

【関連行事】

（ア）講演会

演題「日本画の修復について」

日時 7月23日（土）14時～15時30分 [講座室]（聴講26人）

講師 岩永てるみ氏（愛知県立芸術大学准教授）

（イ）イベント

a 文化財の修復方法—修復工程と補紙体験—

日時 8月7日（日）14時～15時30分 [講座室]（参加者31人）

共催 愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所

b 大人のナイトミュージアム

企画展ギャラリートーク&バックヤードツアー

日時 8月21日（日）18時～19時 [企画展示室ほか]（参加者32人）

c 拓本しおりを作ろう！バックヤードを見学しよう

日時 8月27日（土）10時～11時30分 [講座室ほか]（参加者13人）

d 博物館で涼しくなれる?! 真夏の落語会!

日時 7月29日(金) 18時~19時30分[講座室](参加者29人)

出演者 登龍亭獅鉄、上月上丸、上月コナン

e クイズラリー

日時 会期中[企画展示室ほか](参加者延べ526人)

共催 郷土資料館

(ウ) ギャラリートーク

a ギャラリートーク

日時 7月30日(土)、8月14日(日) 各日14時~(計2回、聴講延べ18人)

担当 当館学芸員

b 教員向けギャラリートーク

日時 7月27日(水) 18時00分~(聴講41人)

担当 当館指導主事・学芸員



イベント「文化財の修復方法」の様子



イベント「大人のナイトミュージアム」の様子



イベント「拓本しおりを作ろう!」の様子



教員向けギャラリートークの様子

ウ 深溝松平家展 —家忠・忠利・忠房と刈谷—

会 期	令和4年10月8日（土）～11月20日（日）（38日間）
会 場	企画展示室
観 覧 料	一般500円、中学生以下・障害者無料
入場者数	1,918人
出品点数	40点（重文2点、長崎県指定9点、幸田町指定2点）
印刷物	B2・B3ポスター、A4チラシ、出品目録（A4） 図録（A4・72頁・1,200円）

【概要】

深溝松平家4代家忠、5代忠利、6代忠房は水野家や刈谷と縁が深く、家忠は水野忠分の娘を妻とし、その子忠利が跡を継いだ。忠房は忠利の死後、その跡を継いですぐ刈谷藩主となり、直接刈谷を治めている。

本展では、肥前島原松平文庫や深溝・島原の両本光寺に寄進された貴重な品々から水野家や刈谷との関係について紹介した。

【主な展示資料】

- ・〔重要文化財〕家忠日記 1・3巻（駒沢大学図書館蔵）
- ・〔長崎県指定〕忠利公御日記写（肥前島原松平文庫蔵）
- ・〔幸田町指定〕名所図貼込屏風（瑞雲山本光寺蔵、幸田町寄託）
- ・栄螺形兜（瑞雲山本光寺蔵）
- ・某城之図（本光寺常盤歴史資料館蔵）
- ・私覚書（当館蔵）

【関連行事】

（ア）講演会 1

演題 「松平忠利と幕藩体制下の深溝松平家」

日時 10月29日（土）14時～15時30分〔講座室〕（聴講52人）

講師 神取龍生氏（幸田町生涯学習課）

（イ）講演会 2

演題 「徳川家康と深溝松平家」

日時 11月12日（土）14時～15時30分〔講座室〕（聴講59人）

講師 平野明夫氏（國學院大學兼任講師）

（ウ）展示説明会

日時 10月22日（土）14時～15時30分〔講座室〕（聴講17人）

講師 山下智也（当館学芸員）



(エ) イベント

a 学芸員によるスポット解説

日時 10月12日(水)、11月5日(土)

各日10時～、15時～ [企画展示室] (計4回、聴講延べ32人)

担当 当館学芸員

b ミニ展示「家忠日記」挿絵パネル展

日時 会期中 [館内各所]

c 子ども向けギャラリートーク&オリジナルマーブリング扇子づくり

日時 10月15日(土) [企画展示室・講座室] (参加者11組16人)

講師 当館指導主事・学芸員

d 子どもクイズラリー

日時 会期中 [エントランス・企画展示室]

全問正解者に特製グッズ(缶マグネット)を進呈



講演会 講師：神取龍生氏 (幸田町生涯学習課)



講演会 講師：平野明夫氏 (國學院大學兼任講師)



イベント「オリジナルマーブリング扇子づくり」の様子

3 教育普及事業

(1) 講演会・講座等

ア 講演会 (企画展関連講演会) 会場：講座室

開催日	演題	講師	人数
4月29日	「九段を中心につなぎ読む伊勢物語の世界」	田口尚幸氏 (愛知教育大学教授)	49
5月14日	「伊勢物語の価値を高めた江戸時代」	渡邊卓氏 (國學院大學准教授)	40
7月23日	「日本画の修復について」	岩永てるみ氏 (愛知県立芸術大学准教授)	26
10月29日	「松平忠利と幕藩体制下の深溝松平家」	神取龍生氏 (幸田町生涯学習課)	52
11月12日	「徳川家康と深溝松平家」	平野明夫氏 (國學院大學兼任講師)	59

イ 展示説明会 (企画展関連) 会場：講座室

開催日	演題	講師 (当館学芸員)	人数
5月4日	企画展「伊勢物語とかきつばた」	長澤慎二	15
10月22日	企画展「深溝松平家展」	山下智也	17

ウ 出前講座

開催日	団体名	講師 (当館学芸員)	人数
5月18日	でんべえ 傳兵衛クラブ刈谷	井筒康人 (郷土資料館 学芸員)	20
6月22日	刈谷ふるさとガイドボランティアの会	永井優香子	34
8月3日	愛知県立刈谷東高等学校	野村啓輔	12
6月16日	愛知県立刈谷高等学校	河野あすか	70
10月26日	刈谷ふるさとガイドボランティアの会	井筒康人 (郷土資料館 学芸員)	33
1月25日	刈谷市いきいきクラブ連合会	長澤慎二	138
3月1日	愛知県立刈谷高等学校	井筒康人 (郷土資料館 学芸員)	70

エ 古文書解読講座 (初級編 連続講座) (受講者数 34人)

開講日	内容	講師 (当館学芸員)
1月14日	第1回 変体仮名を学ぶ	長澤慎二
1月28日	第2回 明治時代の教科書を読む	井筒康人 (郷土資料館 学芸員)
2月11日	第3回 節用集を読む	長澤慎二
2月25日	第4回 江戸時代の版本を読む①	山下智也
3月11日	第5回 江戸時代の版本を読む②	山下智也

(2) 博学連携

ア 市内学校見学受け入れ

(ア) 市内小学校社会科（児童数計 701 人）

見学日	学校名	学年	人数	内容
6月30日	亀城小学校	3	130	見学：常設展 講義：「刈谷市歴史博物館について」 「刈谷市のうつりかわり」「万燈祭」 についてなど
7月1日	朝日小学校	3	101	
9月7日	富士松南小学校	3	117	
10月12日	東刈谷小学校	4	104	
11月30日	住吉小学校	6	117	
3月8日	かりがね小学校	4	132	

(イ) 市内中学1年生（生徒数計 1,296 人、引率教員計 71 人、合計 1,367 人）

見学日	学校名	人数	内容
5月24日～27日 (4日間)	刈谷南中学校	239	見学：企画展「伊勢物語とかきつばた」 常設展、遺物整理室 講義：「博物館の役割と刈谷の歴史につ いて知ろう（講座室）」
5月31日～6月3日 (4日間)	依佐美中学校	230	
6月7日～10日 (3日間)	刈谷東中学校	215	見学：常設展、遺物整理室 講義：「博物館の役割と刈谷の歴史につ いて知ろう（講座室）」
6月14日～17日 (3日間)	富士松中学校	200	
7月5日～7日 (3日間)	朝日中学校	202	
7月8日～15日 (5日間)	雁が音中学校	281	

(ウ) 市内その他

見学日	学校名	人数	備考
5月11日	愛知県立刈谷高等学校	14	常設展
2月16日	愛知県立刈谷高等学校	16	講座室、常設展

イ 市外見学学習実施状況について

見学日	学校名	学年	人数	内容
8月19日	東吉野小学校	5～6	15	常設展
11月16日	桜花学園大学	3	7	常設展

ウ 職場体験受け入れ状況について

(ア) 市内中学校 2 年生職場体験学習 (参加生徒数計 16 人)

期間	学校名	人数	業務内容 (下記参照 /1・2 は該当なし)						
			(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
10 月 26 ～ 28 日 (3 日間)	刈谷南中学校	2		○	○	○	○	○	○
11 月 8 ～ 10 日 (3 日間)	雁が音中学校	3		○	○	○	○	○	○
11 月 29、30 日 (2 日間)	依佐美中学校	3	○	○		○		○	○
12 月 7 ～ 9 日 (3 日間)	朝日中学校	3	○	○	○	○		○	○
12 月 13、14 日 (2 日間)	刈谷東中学校	3	○	○		○		○	○
12 月 15、16 日 (2 日間)	富士松中学校	2		○		○		○	○

(イ) 大学生インターンシップ (参加学生数計 3 人)

期間	学校名	人数	業務内容 (下記参照 /4 は該当なし)							
			(1)	(2)	(3)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
9 月 6、7、9 ～ 11 日 (5 日間)	愛知教育大学	2	○	○	○	○	○	○	○	○
8 月 24 日 (1 日間)	椋山女学園大学	1	○		○		○		○	○

*参照：業務内容

【博物館業務】	【埋蔵文化財業務】
(1) 受付	(6) 遺物整理 (土器洗浄、接合、拓本)
(2) 展示室監視	【その他】
(3) 見学学習補助 (資料館体験等)	(7) 調査・発信
(4) イベント補助 (簡単工作)	(8) 収蔵庫見学
(5) 文化財保護活動 (文書、収蔵品清掃など)	(9) 館内清掃

エ 教員見学

見学日	学校名	人数	内容
7 月 26 日 (夜間)	刈谷市内社会科教員	42	見学：企画展「TSUNAGU」のギャラリートークと指導主事による講義
8 月 2 日	刈谷市内初任者研修	31	見学：常設展、企画展「TSUNAGU」
11 月 1 日	東三河高校初任者研修	11	見学：常設展

オ 教育支援

(ア) 夏休み子ども歴史相談

開催日	人数	内容
7月27日	2	歴史をテーマとする夏休みの自由研究などでの調べ方、まとめ方を指導 主事および学芸員が紹介
8月9日	2	

(イ) アウトリーチプログラム

開催日	学校名	人数	内容
11月18日	小高原小学校	87	「戦時中の刈谷の国民生活について」
1月20日	小垣江小学校	103	
2月2日	日高小学校	77	

(3) 参加体験講座

ア 歴史体験講座

月に一度、歴史に関する体験講座を開講した。(外部委託)

場 所 体験学習室 又は 講座室

開催日	時間	講座名	参加料	参加者数
5月29日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	香袋を作ろう (お香入門)	2,000円	29
6月26日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	線香を作ろう (お香入門2)	2,000円	31
7月24日	第1回 13時～14時 第2回 15時～16時	有松・鳴海絞り体験	ハンカチ 800円 手ぬぐい 1,100円	26
8月28日	第1回 10時～10時45分 第2回 11時～11時45分 第3回 13時～13時45分 第4回 14時～14時45分	オリジナル勾玉づくり	500円	40
9月25日	第1回 10時～12時 第2回 13時～15時	はじめての水墨画体験	500円	29
10月23日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	親子茶道講座	1組 1,000円	20
11月27日	第1回 10時～12時 第2回 13時～15時	クラフトバンドリースしめ縄づくり	1,000円	19
12月25日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	有松・鳴海絞り体験	ハンカチ 800円 手ぬぐい 1,100円	18
1月29日	第1回 10時～12時	組みひも工芸人形ストラップ づくり	1,000円	11
2月26日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時30分	練り切りづくり	1,500円	20
延べ参加人数				243



「香袋を作ろう (お香入門)」



「有松・鳴海絞り体験」

イ 簡単工作

手軽に体験できる工作を土日祝日に開催した。

(メニューは3ヶ月ごとに更新)

今年度よりスタンプカードを配布した。(配布枚数 657 枚)

場 所 体験学習室

時 間 9時～17時

開催期間	講座名	参加料	参加者数
4月2日～4月3日	かつなりくんワッペン	無料	36
4月2日～6月26日	はにわストラップ	200円	535
	折り紙「カキツバタ」	無料	271
4月16日～5月8日	紙コップこいのぼり	100円	72
6月4日～7月2日	七夕飾り	300円	20
7月2日～9月25日	オリジナルうちわづくり	200円	269
	折り紙「ちょうちん」	無料	427
10月1日～12月25日	手回しごま	300円	130
	折り紙「手裏剣」	無料	171
11月26日～12月25日	富士山フレーム	100円	21
1月7日～3月26日	カラーまが玉	300円	245
	折り紙「だるま」	無料	260
2月4日～2月26日	ひなかざり	200円	45
延べ参加人数			2,502

ウ 子ども歴史体験講座

対象：小学4年生～中学3年生

開催日	内容	場所	参加料	参加者数
6月12日	バックヤードツアーと板状土偶づくり	講座室、遺物整理室、遺物収蔵庫	100円	16
8月11日	企画展のギャラリートークと拓本ランプづくり	講座室、企画展示室	600円	31
12月11日	江戸の紙や書物のお話と御朱印帳づくり	講座室	600円	26

エ シアター

(ア) 講座室上映

刈谷ゆかりの人物や事柄、企画展に関する映像を上映した。

期間	タイトル
～4月22日	刈谷偉人伝「水野勝成」
4月23日～6月5日	八橋杜若園等紹介動画
6月7日～7月15日	刈谷偉人伝「加藤与五郎」
7月16日～9月4日	DVD「匠達の技」
9月6日～10月7日	刈谷偉人伝「加藤与五郎」
10月8日～11月20日	島原市PR動画
11月22日～12月27日	刈谷偉人伝「森銃三・森三郎」
1月4日～	甦る刈谷城

(イ) ミニシアター

映画「ねこねこ日本史～龍馬のはちやめちやタイムトラベルぜよ！～」上映（上映時間 73 分）

日時 11月3日（木・祝）10時～、13時30分～（参加者延べ89人）

(4) 連携イベント

歴史博物館・郷土資料館クイズラリー

企画展「TSUNAGU」期間中に2館連携でクイズラリーを開催。

期間 7月16日（土）～9月4日（日）

参加者 526人

(5) その他イベント

ア 甲冑レプリカ試着体験

甲冑レプリカを着用しながら敷地内散策、記念撮影。

日時 5月1日（日）

参加者 46人

イ「国際博物館の日」記念イベント

国際博物館の日を記念し、オリジナルしおりを進呈。

期間 5月18日（水）～22日（日）

ウ 刈谷城盛上げ隊定期出演

刈谷城盛上げ隊によるクイズゲームを開催。

出演回数 10回

エ オリジナル風鈴づくり

陶器や短冊に絵をかいてオリジナルの風鈴を作成。

期 間 8月4日(木)～6日(土)

参加者 145人

参加費 1個500円

オ コマ&けん玉パフォーマンスショー

世界レベルのコマ、けん玉などのパフォーマンスショーを開催。

日 時 12月25日(日)11時30分～12時

出演者 とに～ず

参加者 25人

カ なりきり体験でフォトマグネット

時代衣装を着て撮影し缶マグネットを作成。

日 時 2月4日(土)

参加者 8組23人

参加費 1個500円

キ マジックショー

江戸時代から続く手品「和妻」ショーを開催。

日 時 2月23日(木・祝)10時～10時30分、13時30分～14時

出演者 向井健人氏

参加者 97人

ク ORIGAMI展

愛知県立刈谷東高等学校の折り紙作品を展示。

期 間 3月18日(土)～4月2日(日)

4 管理・運営

(1) 組織 (令和4年4月1日現在)



(2) 職員

館長	田代英徳	学芸員	鵜飼堅証 [考古]
館長代理	中尾理恵		長澤慎二 [歴史]
指導主事	河村智美		河野あすか [考古]
事務職員	川瀬由佳		永井優香子 [美術]
	三輪祐希		山下智也 [歴史]
			水野節子 [歴史]
			野村啓輔 [考古]

(3) 令和4年度決算

ア 歳出

項目	決算額 (円)	摘要
社会教育総務費	8,771,039	市史資料整理費等
文化財保護費	30,446,284	埋蔵文化財調査、文化財保存事業補助金、発掘調査報告書作成等
歴史博物館費	106,078,206	企画展開催、施設管理、教育普及等

イ 歳入

項目		決算額 (円)	摘要
財産収入	土地建物貸付収入	96,974	自動販売機設置
諸収入	歴史博物館事業収入	1,673,900	簡単工作参加料、入場料
	雑入	2,192,210	冊子等頒布収入、講座受講料等

(4) 刈谷市歴史博物館協議会

ア 歴史博物館協議会委員 (敬称略、順不同、令和5年3月31日現在)

会 長 西宮秀紀 (愛知教育大学名誉教授)
委 員 堀江登志実 (岡崎市美術博物館元副館長)
山田孝 (刈谷市文化財保護審議会会長)
真島聖子 (愛知教育大学准教授)
田中仁 (富士松南小学校校長)
石橋保尚 (刈谷東中学校教諭)
近藤慎太郎 (刈谷市小中学校 PTA 連絡協議会副会長)
深谷理恵 (刈谷市女性の会連絡協議会)
成田年秀 (トヨタ産業技術記念館元副館長)

イ 開催状況

	開催日	議題	場所
第1回	5月30日	(1) 令和3年度の実績について (2) 令和4年度の予定について	歴史博物館 1階講座室
第2回	2月14日	(1) 会長及び会長代理の選出について (2) 令和4年度の実績について (3) 令和5年度の予定について (4) 資料の購入について (5) 博物館実習開催について	歴史博物館 1階講座室

ウ 資料購入検討委員会 (敬称略、順不同)

開催日	議題	場所
1月24日	「江戸より長崎・五島まで海路図」購入検討	歴史博物館 1階講座室

委員 西宮秀紀
堀江登志実
種田祐司 (元名古屋市博物館学芸員)

(5) 刈谷市文化財保護審議会

ア 文化財保護審議会委員 (敬称略、順不同、令和5年3月31日現在)

会 長 山田孝 (元小学校校長)
委 員 鈴木達夫 (元高等学校副校長)
渡部貫道 (元高等学校教員・楞嚴寺住職)
松原啓治 (元中学校校長)
真島聖子 (愛知教育大学准教授)
川崎みどり (日本考古学協会会員)

イ 開催状況

(ア) 会議

	開催日	議題	場所
第1回	4月21日	(1) 令和4年度文化財保護審議会開催計画について (2) 令和4年度文化財保護関係事業実施計画について (3) 県内研修について (4) 市文化財の指定について (5) 市指定史跡井ヶ谷古窯群の分布調査報告について	歴史博物館 1階講座室
第2回	6月30日	(1) 松根第3号窯現地視察について (2) 市史跡井ヶ谷古窯群について (3) 市史跡土井家廟所および松本奎堂碑の現状変更について	北部生涯学習 センター 201 研修室
第3回	8月26日	(1) 市指定史跡「井ヶ谷古窯群」追加指定・解除について (2) 県内研修について (3) 文化財防火デーについて	歴史博物館 1階講座室
第4回	10月6日	(1) 市史跡「井ヶ谷古窯群」の追加指定及び部分指定解除について	歴史博物館 1階講座室
第5回	1月26日	(1) 市史跡「井ヶ谷古窯群」の追加指定及び部分指定解除について (2) 市史跡「土井家廟所」の環境整備について (3) 県内研修の振り返り (4) 文化財防火デーの振り返り	北部生涯学習 センター 201 研修室
第6回	3月17日	(1) 市史跡「井ヶ谷古窯群」の追加指定及び部分指定解除について (2) 市史跡「土井家廟所」の環境整備について (3) 令和4年度文化財保護審議会開催状況について (4) 令和4年度文化財保護関係事業実施状況について (5) 国指定天然記念物カキツバタ群落について	歴史博物館 1階講座室

(イ) 研修

開催日	実施事業	場所
11月10日	県内研修	みよし市立歴史民俗資料館 黒笹27号窯 黒笹7号窯 愛知県陶磁美術館
1月26日	文化財防火訓練	遊心寺（井ヶ谷町） 対象文化財 木造毘沙門天王像（市指定・彫刻）

【参考】

刈谷市内の指定・登録文化財件数（令和5年3月31日現在）

種別		指定別			計
		国	県	市	
有形文化財	建造物	0	0	1	1
	絵画	0	3	9	12
	彫刻	0	2	8	10
	工芸品	0	0	10	10
	書跡	0	3	8	11
	典籍	0	0	1	1
	古文書	0	0	12	12
	考古資料	0	1	10	11
民俗文化財	有形	0	0	6	6
	無形	0	1	3	4
記念物	史跡	0	1	13	14
	天然記念物	1	0	2	3
合計		1	11	83	95
登録文化財	建造物	4	0	0	4

(6) 利用状況

ア 入館者数・入場者数

	開館日数	入館者数	各展示室 入場者数			
			常設展示室	祭り展示室	企画展示室	(開催日数)
4月	26日	3,816	2,336	2,209	334	(7日)
5月	26日	3,438	2,479	1,738	1,888	(26日)
6月	26日	2,318	1,564	1,339	597	(5日)
7月	27日	2,766	1,909	1,699	1,359	(14日)
8月	26日	2,671	1,912	1,628	2,147	(26日)
9月	26日	1,645	1,240	970	290	(4日)
10月	26日	2,415	1,756	1,188	1,072	(20日)
11月	25日	2,281	1,624	1,124	846	(18日)
12月	24日	1,005	708	500	—	—
1月	24日	1,832	1,223	968	—	—
2月	23日	2,149	1,418	1,111	—	—
3月	26日	3,818	2,459	2,461	—	—
合計	305日	30,154	20,628	16,935	8,533	(120日)

イ 企画展入場者数

(ア) 企画展示

企画展名	期間	開催日数	入場者数
伊勢物語とかきつばた	4月23日～6月5日	38日	2,819
TSUNAGU —甦るモノたち—	7月16日～9月4日	44日	3,796
深溝松平家展 —家忠・忠利・忠房と刈谷—	10月8日～11月20日	38日	1,918

ウ 資料閲覧室利用状況

	入室者数	閲覧者数	閲覧資料件数		入室者数	閲覧者数	閲覧資料件数
4月	101	20	49	10月	38	7	7
5月	110	10	19	11月	61	7	28
6月	44	5	41	12月	28	6	11
7月	64	5	12	1月	86	18	57
8月	99	31	114	2月	50	3	26
9月	43	10	24	3月	73	3	12
				合計	797	125	400

エ 視察・見学利用 (中止除く44件 延べ1293人)

来館日	団体名	人数
4月16日	安城市教育委員会文化振興課	15
4月27日	塩尻市平出博物館	5
5月11日	愛知県立刈谷高等学校第2学年探究系	16
5月14日	知立市立知立中学校 情報科学部	12
5月17日	刈谷市半城土保険推進員	20
5月24日	高津波保健推進委員	20
5月27日	知立市市民部経済課 (八橋旧蹟保存会)	20
6月5日	刈谷市国際交流協会イベントグループ	20
6月5日	ガールスカウト愛知県103団	10
6月22日	東近江市文化スポーツ部歴史文化振興課	4
6月30日	刈谷市立亀城小学校	130
7月1日	刈谷市立朝日小学校	101
7月12日	刈谷ふるさとガイドの会 [中止]	12
7月16日	大同会知多支部歩こう会 [中止]	20
7月20日	瀬戸消費者生活組合	13
8月2日	刈谷市教育委員会 初任者研修	31
8月12日	すぎな作業所 [中止]	13
8月19日	東吉野村教育委員会	15
9月7日	刈谷市立富士松南小学校	117
9月11日	刈谷市国際交流協会	15
10月6日	第二地域福祉部会	27
10月7日	パナソニック電工松寿会 [中止]	16
10月12日	刈谷市立東刈谷小学校	104
10月21日	豊田市議会議員	1
10月30日	刈谷市国際交流協会ボランティア	23
11月1日	愛知県立豊橋南高等学校	11

来館日	団体名	人数
11月10日	村上忠順翁顕彰会	40
11月15日	刈谷市公民館連絡協議会	25
11月16日	桜花学園大学 松永3年ゼミ	7
11月16日	熊老壮会	21
11月18日	安城市教育委員会文化振興課	14
11月19日	安城市教育委員会文化振興課	17
11月22日	刈谷市PTA連絡協議会女性研修部	40
11月26日	安城市教育委員会文化振興課	14
11月26日	東山会地歴公民科研修会	5
11月30日	刈谷市立住吉小学校	117
12月20日	すぎな作業所〔中止〕	13
1月17日	広島市文化スポーツ部文化振興課	4
1月21日	東山会西三支部	9
1月31日	名古屋市博物館総務課	17
2月15日	愛知県立刈谷高等学校	16
3月2日	ローズ倶楽部	21
3月8日	刈谷市立かりがね小学校	132
3月24日	すぎな作業所	13
3月24日	デイサービス たんぽぽ	10
3月25日	デイサービス たんぽぽ	10
3月28日	デイサービス たんぽぽ	10
3月29日	デイサービス たんぽぽ	10
3月30日	そよ風会	11

(7) 広報・出版物・販売物

ア 博物館事業の啓発・広報

(ア) 公式ホームページ

(イ) 公式Twitter

(ウ) 市民だより

刈谷市広報広聴課が発行する広報紙「市民だより」に企画展や関連するイベント情報のほか、歴史体験講座の募集要項等を随時掲載。また、毎月1日号に収蔵品の紹介などのコラム「歴史散歩」やイベント情報などを定期発信する「博物館かわら版」を連載。

イ 刊行物

(ア) 機関誌

a 歴史博物館ニュース（無料）

企画展の案内や展示資料に関する小論等を掲載。令和4年度は3回発行した。

b 年報（A4・53頁・無料）

第3号（令和3年度） 令和4年10月1日発行

博物館の概要・組織、その年度の予算・実施事業・活動結果などを掲載。

c 研究紀要（A4・58頁・500円）

第3号 令和4年度 令和5年3月31日発行

刈谷の歴史に関わる調査研究や、博物館の活動成果を掲載。

d かわら版（A4・2頁・無料）

イベント周知のためのチラシを作成し、市内小中学校に配布した。令和4年度は3回発行した。

(イ) 図録・解説パンフレット

a 有料 図録

・「伊勢物語とかきつばた

令和4年4月23日発行（A4・97頁・1,500円）

・「深溝松平家展一家忠・忠利・忠房と刈谷一」

令和4年10月8日発行（A4・72頁・1,200円）

b 無料 解説パンフレット

・「TSUNAGU—甦るモノたち—をもうちょっと知るためのガイド」

令和4年7月16日発行（A4・14頁・無料）

(ウ) 報告書

・「井ヶ谷古窯跡群分布調査報告書」

令和5年3月31日発行（A4・63頁・1,000円）

ウ 販売物

(ア) 書籍

タイトル	価格 (円)
刈谷市史 全9巻	
第1巻 本文編 (原始・古代・中世)	1,800
第2巻 本文編 (近世)	1,800
第3巻 本文編 (近代)	1,800
第4巻 本文編 (現代)	1,800
第5巻 資料編 (自然・考古)	1,800
第6巻 資料編 (近世)	1,800
第7巻 資料編 (近代)	1,800
年表	1,800
別巻	1,800
刈谷市史 索引	600
研究紀要 第一号	500
研究紀要 第二号	500
研究紀要 第三号	500
刈谷城築城 480 年記念展図録	800
開館記念企画展「初代刈谷藩主 水野勝成展」図録	800
企画展「徳川家康の遺産～徳川美術館所蔵品で綴る～」パンフレット	300
企画展「豊臣秀次 - 刈谷に新時代をもたらした関白殿下 -」図録	1,000
企画展「伊勢物語とかきつばた」図録	1,500
企画展「深溝松平家展一家忠・忠利・忠房と刈谷一」図録	1,200
築地貝塚遺物概報	800
中条遺跡発掘調査報告書 1 (平成 9 年度調査)	1,700
中条遺跡発掘調査報告書 2 (平成 10 年度調査)	2,500
中条遺跡発掘調査報告書 3 (平成 11 年度調査)	2,500
中条遺跡発掘調査報告書 4 (平成 12 年度調査)	2,500
愛知県指定史跡 本刈谷貝塚確認調査報告書	2,000
中手山貝塚発掘調査報告書	1,500
井ヶ谷古窯跡群分布調査報告書	1,000

(イ) DVD

タイトル	価格 (円)
『刈谷偉人伝』(全6巻)	各 1,000
その1 幕末をかけぬけた刈谷の志士たち～維新の魁 天誅組～	
その2 初代刈谷藩主 水野勝成物語～鬼日向と呼ばれたお殿さま～	
その3 フェライトの父 加藤与五郎～ふるさと刈谷を愛しつづけた日本のエジソン～	
その4 森銃三と森三郎兄弟～ふるさと刈谷で生まれた固い絆～	
その5 刈谷に夢をかけた豊田佐吉と喜一郎～親子で紡いだモノづくりの心～	
その6 徳川家康の生母・於大～知恵と愛情で戦国の世を生き抜いた～	
『甦る刈谷城』～復元 CG 刈谷城と城下町～	1,000

(ウ) オリジナルグッズ

博物館オリジナルグッズ、御城印等を製作・販売。

エ その他

(ア) 無料配布物 (パンフレット等)

- a 歴史の小径
(合冊版)(小垣江・重原・野田)(東海道・鎌倉街道周辺)(井ヶ谷)(城下町)
(高津波・小山・一ツ木・築地・恩田)(城下町周辺)(刈谷城・天誅組)
- b 文化財マップ
- c 刈谷のあゆみ (刈谷年表)
- d 森銃三と森三郎兄弟 (解説)
- e 水野勝成 (解説)
- f 刈谷城現況対照図・正徳期頃の城郭位置図
- g 刈谷市郷土資料館 (施設案内)

Ⅱ 郷土資料館事業

1 沿革・施設概要

(1) 沿革

亀城尋常高等小学校の本館として昭和3年に竣工した。愛知県技師を経て刈谷で建築事務所を営んだ大中肇が設計した。鉄筋コンクリート造葺瓦葺2階建てで、小屋組や床などは木造の混構造となっている。

昭和55年5月1日に郷土資料館として開館し、平成11年には刈谷市第一号の国の登録有形文化財（建造物）となった。平成22年に耐震改修工事を行い、翌年4月29日のリニューアルに際して昭和30年代の一般家庭の部屋や教室の再現展示を始めた。



(2) 施設概要

ア 概要

所在地 愛知県刈谷市城町1丁目25番地1

開館時間 9時～17時

休館日 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始

観覧料 無料

指定等 国登録有形文化財（建造物）平成11年2月17日告示

イ 建物概要

構造 鉄筋コンクリート造瓦葺 一部木造 地上2階建

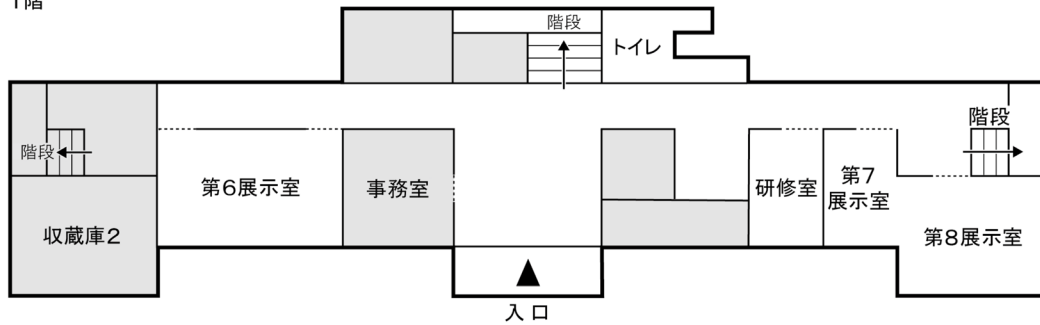
敷地面積 2,477 m²

建築面積 780 m²

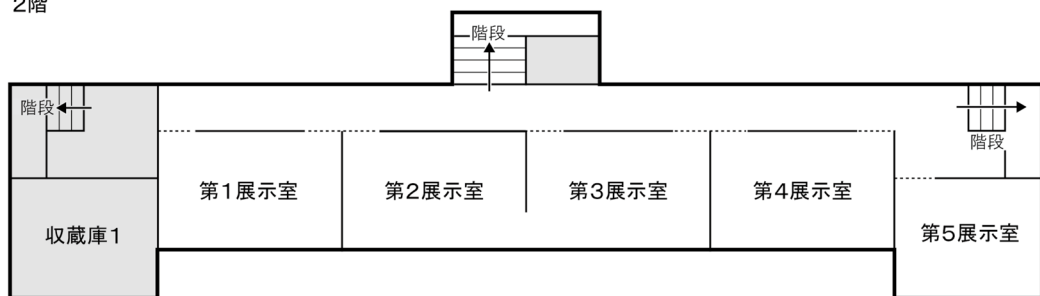
延床面積 1,461 m²

ウ 諸室概要

1階



2階



2 展示事業

(1) 常設展示

ア 第1展示室

「教育の部屋」として、郷土資料館の前身である亀城小学校を中心とした刈谷の近代教育について展示している。

イ 第2展示室

「土地利用の変化と農具の変遷（秋）」をテーマに、主に収穫に使われた農具と土地利用の変化の様子を展示している。

ウ 第3展示室

「土地利用の変化と農具の変遷（春）」をテーマに、田植えや土づくり、灌漑に使われた道具と用水から見た土地利用の変化を展示している。

エ 第4展示室

「公共施設・交通・道具の変遷」をテーマに、道具の移り変わりや刈谷市域の変容の様子を展示している。

オ 第5展示室

「はた織り」体験の部屋として、土曜・日曜・祝日にはた織り体験が可能。

カ 第 6 展示室

「昔の教室」をテーマに、昭和 30 年代の教室の様子をモチーフに再現し、教科書や給食用具などを展示している。

キ 第 7、8 展示室

「昭和 30 年代の家庭と遊び」をテーマに、昭和のおもちゃを紹介するとともに、昭和 30 年代の一般家庭の様子を再現して展示している。

(2) 特別展示

ア 五月人形展示

会 期 4 月 7 日 (木) ～ 5 月 29 日 (日) 46 日間
会 場 第 8 展示室
観 覧 料 無料
入 場 者 数 1,004 人
出 品 点 数 9 点

イ 郷土資料館屋根等改修工事報告展示

会 期 7 月 16 日 (土) ～ 9 月 4 日 (日) 44 日間
会 場 第 8 展示室
観 覧 料 無料
入 場 者 数 1,324 人
出 品 点 数 46 点

ウ 加藤与五郎博士生誕 150 周年記念展示「亀城小学校は吾が母校」

会 期 10 月 8 日 (土) ～ 11 月 27 日 (日) 43 日間
会 場 第 8 展示室
観 覧 料 無料
入 場 者 数 811 人
出 品 点 数 14 点



加藤与五郎博士生誕 150 周年記念「亀城小学校は吾が母校」展示風景

エ 「お正月のおもちゃ」 展示

会 期 12月20日(火)～令和5年1月22日(日) 25日間
会 場 第8展示室
観 覧 料 無料
入 場 者 数 619人
出 品 点 数 9点

オ ひな祭り展示

会 期 2月4日(土)～3月26日(日) 42日間
会 場 第8展示室
観 覧 料 無料
入 場 者 数 1,952人
出 品 点 数 23点

3 郷土文化教育普及事業

(1) 市内小学3年生郷土資料館見学 (児童数計 1,335 人)

開催日	学校名	来館者数	内容
11月25日	富士松北小学校	26	社会科学習「市の様子と人々のくらしのうつりかわり」の一環として、①展示室の見学②講義「土地の利用の工夫」「道具のうつりかわり」など
11月29日	東刈谷小学校	56	
11月30日	東刈谷小学校	58	
12月1日	富士松東小学校	31	
12月2日	富士松東小学校	32	
12月6日	富士松南小学校	58	
12月7日	富士松南小学校	59	
12月8日	小垣江小学校	28	
12月9日	小垣江小学校	62	
12月13日	住吉小学校	30	
12月14日	住吉小学校	57	
1月13日	小垣江東小学校	36	
1月17日	衣浦小学校	62	
1月18日	衣浦小学校	30	
1月19日	富士松北小学校	25	
1月24日	小高原小学校	69	
1月25日	小高原小学校	41	
1月27日	住吉小学校	31	
1月31日	かりがね小学校	67	
2月1日	かりがね小学校	61	
2月3日	平成小学校	62	
2月7日	朝日小学校	71	
2月8日	朝日小学校	33	
2月9日	日高小学校	37	
2月10日	日高小学校	68	
2月14日	亀城小学校	63	
2月15日	亀城小学校	61	
2月21日	双葉小学校	60	
2月22日	双葉小学校	31	

※「来館者数」には引率者を含む

(2) 郷土資料館見学事前説明会

夏休み期間中に、小学3年生の学級担任を対象に事前説明会を開催しました。

開催日	対象者	参加者	内容
8月23日	南部地区及び北部地区の学校	24	見学当日の行程及び単元全体の進め方の提案等
8月24日	中部地区の学校	15	

(3) 体験イベント

月に1～2回、土曜日に昔の生活に関連する工作や遊びのイベントを実施した。

場 所 第6展示室ほか

開催日	時間	イベント名	参加者数
4月16日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	ゴム鉄砲を作ろう①	9
4月23日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹ぼっくりを作ろう①	15
4月30日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹馬を作ろう①	40
5月14日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹馬を作ろう②	49
5月21日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹の紙鉄砲を作ろう①	19
6月4日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	万華鏡を作ろう①	18
6月18日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹ぼっくりを作ろう②	22
7月2日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	七夕飾りを作ろう	22
7月16日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹の水鉄砲を作ろう①	24
7月23日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹の水鉄砲を作ろう②	20
8月6日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹灯籠を作ろう①	19
8月7日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	夏まつり	286
8月20日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹の紙鉄砲を作ろう②	21
9月10日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹のけん玉を作ろう	20
9月17日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	マジックバルーン作り	9
10月15日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	万華鏡を作ろう②	13
10月22日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	ゴム鉄砲を作ろう②	5
11月5日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹馬を作ろう③	29
11月12日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	大人のための歴史散歩①	8

開催日	時間	イベント名	参加者数
12月10日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	門松を作ろう①	32
12月17日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	門松を作ろう②	31
12月18日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	門松を作ろう③	28
1月7日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	ダイヤ凧を作ろう①	24
1月14日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	ダイヤ凧を作ろう②	28
1月21日	第1回 13時30分～15時	昔の生活体験①	6
2月4日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	昔の生活体験②	17
2月18日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	昔の生活体験③	20
3月11日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	昔の生活体験④	24
3月25日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	大人のための歴史散歩②	6
延べ参加者数			864



「昔の生活体験」の様子



「門松を作ろう」の様子

(4) はた織り体験

おさの会に委託し、下記のはた織り体験事業を実施した。

ア はた織り体験

毎週土曜日、日曜日及び祝日にはた織り体験を行った。

時 間 10時～11時30分 / 13時～15時

場 所 第5展示室

参加費 小サイズ 100円 / 大サイズ 200円

参加者 延べ368人

イ はた織り体験講座

^{たて}経糸を準備するところからはじめ、裂き織りでテーブルセンターを織った。

日 時 7月12日(火)～15日(金) 9時～12時

場 所 第5展示室

参加費 600円

受講者 9人

ウ 親子はた織り教室

子どもと保護者で裂き織りのテーブルセンターを織った。

日 時 7月28日(木)・29日(金)・30日(土)・31日(日)

午前の部 9時30分～11時30分

午後の部 13時30分～15時30分

場 所 第5展示室

参加費 200円

受講者 94人(45組)



「はた織り体験講座」の様子



「親子はた織り教室」の様子

4 管理・運営

(1) 組織 (令和4年4月1日現在)

市民活動部文化観光課内

刈谷市郷土資料館

館長(歴史博物館長兼務) 1名 — 館長代理 1名

学芸員 1名

会計年度任用職員 3名

(2) 職員

館長 田代英徳

館長代理 柘植貞夫 (～2022.09.30)

神谷素直 (2022.10.01～)

学芸員 井筒康人 [歴史]

(3) 令和4年度決算

ア 歳出

項目	決算額(円)	摘要
郷土資料館費	16,863,318	施設管理等

イ 歳入

項目	決算額(円)	摘要
諸収入 雑入	64,600	冊子等頒布収入、講座受講料

(4) 利用状況

ア 入館者数

	開館日数	入館者数	入館者 年代別内訳				
			大人	高校生	中学生	小学生	園児
4月	26日	571	454	0	9	58	50
5月	26日	641	545	4	1	41	50
6月	26日	382	322	0	5	24	31
7月	27日	695	520	5	2	125	43
8月	26日	821	544	4	10	172	91
9月	26日	383	328	1	2	30	22
10月	26日	456	396	1	6	22	31
11月	25日	590	359	0	6	194	31
12月	24日	719	283	1	14	385	36
1月	24日	845	415	0	1	383	46
2月	23日	1,456	728	2	3	652	71
3月	26日	855	658	7	8	88	94
合計	305日	8,414	5,552	25	67	2,174	596

イ 視察・見学利用 (25件 延べ490人)

来館日	団体名	人数
4月5日	角文株式会社	12
5月28日	刈谷市歴史博物館（史跡めぐり）	90
6月5日	刈谷市国際交流協会イベントグループ	18
6月29日	デイサービスアイナ	20
7月5日	碧南市消費生活保護協会	26
7月8日	豊明縁側サロン	13
7月27日	ナチュラルハウス	19
8月2日	刈谷市教育委員会 初任者研修	29
8月19日	東吉野村教育委員会	12
8月20日	タッチ南風	7
9月2日	とんと	6
9月7日	とんと古譚	6
10月2日	刈谷市市民活動部文化観光課（観光振興基本計画ワークショップ）	14
10月4日	東海市写真教室	7
10月9日	雁スポ ママチャリサイクリング	17
10月30日	クラシックすばる愛好家グループ	12
11月12日	刈谷西部地区お宝さがしウォーキング22	72
11月15日	刈谷市保健推進委員（高須・半城土）	20
1月7日	ウォーキングクラブ	18
1月13日	ウォーキングクラブ	6
3月1日	ピボットパンドラ	7
3月2日	DacCo	17
3月4日	中日文化センター講座	29
3月21日	とんと森岡	6
3月26日	放課後等デイサービスやまととなでしこ	7

(5) 広報

ア 郷土資料館ホームページ

展示やイベントの周知および利用案内、交通アクセス等の情報を掲載。

イ 市民だより

刈谷市広報広聴課が発行している広報紙にイベントを周知し参加者を募集した。

Ⅲ 収集保管事業

1 収蔵資料

(令和5年3月31日現在)

歴史資料	古文書	考古資料
8,010 件	66,045 件	1,239 箱 (コンテナ箱数)

2 調査件数

個人や団体などから依頼を受け、資料調査を行った。

下記リストのほかに個人宅に赴き調査を行った。(12件)

調査日	調査場所	調査資料
5月26日	丹羽製瓦所	木型一式 段ボール5箱分
8月19日	愛知県農業総合試験場	トヨモーター
9月28日	愛知教育大学	軸、土器破片等
10月13日	名古屋鉄道刈谷駅	名鉄三河線の系統板

3 貸出・画像提供利用件数

(1) 資料貸出状況

貸出日	貸出先	貸出目的 (展覧会名・会期)	資料名
6月29日	幸田町教育委員会	8月2日～9月11日 企画展「こうたのはじまり物語 ～牛ノ松遺跡と旧石器時代～」	中条遺跡出土 ナイフ形 石器 (常設展示中)
9月16日	大垣市教育委員会	10月1日～11月13日 企画展「芭蕉と門人②～美濃 の蕉門俳人たち～」	浜田家文書 (客中日記、蕉門人物便 覧、大垣藩濁子等覚)
10月8日	愛知県陶磁美術館	10月29日～1月15日 特別展「平安のやきもの—その 姿、うつろいゆく」	中条遺跡出土 椀
11月2日	碧南市教育委員会	11月12日～12月8日 企画展「碧南人が行き交った古 代の海辺 —幡豆郡大浜郷 南 霞浦遺跡より—」	王江遺跡出土製塩土器 (谷沢資料)
11月9日	名古屋大学博物館	正倉院宝物の材質調査の参考 資料とするため。	本刈谷貝塚出土 骨角器

(2) 資料画像提供状況

貸出日	貸出先	貸出目的	資料名（記載のないものは当館蔵）
6月25日	株式会社幻冬舎	書籍掲載	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
6月25日	個人	書籍掲載	森銑三肖像「昭和10年3月」
6月29日	個人	書籍掲載	森銑三肖像「昭和10年3月」
7月1日	株式会社コミュニティネット	グッズ制作	松本奎堂肖像画像 伝通院画像（楞嚴寺蔵）
7月7日	株式会社東京堂出版	書籍掲載	刈谷城復元 CG（全景）
7月26日	株式会社かみゆ	書籍掲載	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
7月27日	株式会社オクタゴン	テレビ番組放映	豊臣秀吉書状
7月26日	株式会社 CAC	テレビ番組放映	刈谷町・元刈谷村絵図、刈谷城絵図
8月30日	個人	書籍掲載	貉雑誌
9月1日	CREATIVE JIKON	書籍等掲載	伝通院調度品（楞嚴寺蔵）
10月4日	戎光祥出版株式会社	書籍掲載	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
11月18日	個人	書籍掲載	大坂加番御小屋の記
11月25日	株式会社プラネットライト	書籍掲載	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
12月1日	個人	書籍掲載	森銑三肖像「昭和10年3月」
12月14日	株式会社中日メディアプレーン	書籍掲載	歴史博物館外観、万燈
1月10日	株式会社コミュニティネット	グッズ制作	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
1月24日	株式会社オフィスげんぞう	テレビ番組放映	三河鉄道神谷停車場新築設計図 神谷停車場新築設計図
2月2日	株式会社 NHK プロモーション	テレビ番組放映	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
2月2日	株式会社ネクサス	テレビ番組放映	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
2月12日	株式会社かみゆ	書籍掲載	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
2月21日	刈谷市中央図書館	パネル展示	千卷舎扁額
2月21日	太宰府天満宮宝物殿	書籍掲載	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
2月22日	東浦町郷土資料館	書籍掲載	伝通院画像、華陽院画像、伝通院調度品（香炉、天目台、茶碗）（楞嚴寺蔵） 楞嚴寺由緒書
3月17日	株式会社 E & M	テレビ番組放映	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
3月26日	泉田郷土研究会	書籍掲載	上申報告書綴

4 寄贈資料

寄贈日	寄贈者	分類	資料名	件数
4月15日	個人	古文書	二十四輩順拝函会、画報躍進之日本	14
4月20日	愛知教育大学	考古資料	井ヶ谷古窯跡群発掘調査出土資料、その他考古資料	一式
5月13日	個人	歴史資料	はたおり道具一式、礼状1点	一式
6月15日	個人	古文書	御嶽神社関係資料	一式
6月22日	個人	歴史資料	瓦成形用木型6点、瓦成形用陶製型1点	7
7月6日	個人	歴史資料	瓦制作道具一式、聖徳太子座像2点	一式
7月23日	個人	考古資料	石器	1
9月1日	個人	歴史資料	池田友八郎像	1
9月8日	個人	歴史資料	切型2点、受け型（仕上型）2点、仕上台1点	5
9月8日	個人	歴史資料	足踏みミシン（ブラザー社製）	1
11月2日	個人	考古資料	瓦	4
11月30日	個人	歴史資料	レコード（みどりの風に・刈谷よいとこ）	1
12月21日	個人	歴史資料	国史略（一～五）ほか	18
2月1日	安城市教育委員会	考古資料	井ヶ谷古窯跡群出土資料	一式
3月9日	個人	歴史資料	（航空写真）3点、最新刈谷市街航空写真図1点、南部鉄器文鎮 小鳩（亀城小学校百年記念）1点、第2回都道府県選抜剣道選手権大会（記念品）1点、（写真）6点	一式
3月24日	個人	歴史資料	馬の目皿2点、防衛食容器1点、紙製電灯笠一式、陶製水筒1点、糸車・紡車一式	一式

5 新規寄託資料

なし

6 購入資料

分類	資料名	件数	内容
歴史資料	「土井利勝書状」	1	渡邊重綱宛
歴史資料	「北越雪譜」7冊 揃	1	
歴史資料	「江戸より長崎・五島まで海路図」 (※1月に購入検討委員会を開催)	1	近世前期
歴史資料	「本朝百人武将伝」 「おかげまいり伊勢物語」	2	

7 修復資料

資料名	件数
「千巻舎」扁額	1
都築華城筆「四季山水図屏風」屏風	1

IV 埋蔵文化財事業

1 埋蔵文化財取扱業務

事業地が包蔵地に該当するかを事業者が博物館窓口やFAXで事前確認する窓口照会は591件、該当地や近接地における埋蔵文化財の所在の現地確認とその取扱いについて事業者が市へ文書で求める有無照会は31件で、うち近接地15件が試掘調査（うち4件は踏査）、該当地19件が確認調査の対応となった。

また、文化財保護法に基づき、周知の埋蔵文化財包蔵地内で土木工事等を行う際に事業者が提出する発掘届（第93条）・発掘通知（同94条）の受理及び県への進達は43件で、うち31件が工事立会、6件が慎重工事の対応となった（前年度受理分1件を除く）。

文化財保護法第99条に基づく発掘調査の報告は17件で、すべて確認調査に伴うものであった。上記の他に、泉田町に位置する半崎貝塚の発掘調査を実施した。

(1) 窓口での有無照会（FAX含む） 件数：591件

(2) 文書による有無照会 件数：31件

(3) 試掘調査 件数：15件

調査日	近接遺跡名	事業内容	備考
4月5日	陣戸池遺跡	個人住宅建設	前年度受理分
4月25日	芋川遺跡	個人住宅建設	
5月19日	今岡貝塚	解体・造成工事	前年度受理分
5月24日	芝遺跡	個人住宅建設	
6月16日	肴町貝塚	不動産調査	
6月28日	泉田市場屋敷遺跡	個人住宅建設	現地踏査
6月28日	泉田市場屋敷遺跡	個人住宅建設	現地踏査
7月8日	刈谷城跡	不動産調査	現地踏査
7月22日	半城土古城	南部配水場薬液注入設備棟築造工事	現地踏査
10月12日	中条遺跡	個人住宅建設	
10月20日 ～1月18日	-	工業団地開発	
11月17日	西田貝塚	個人住宅建設	
2月14日	堂前遺跡	個人住宅建設	
3月16日	芋川遺跡	不動産調査	
3月24日	土族屋敷	集合住宅建設	

(4) 確認調査 件数：19件

調査日	該当遺跡名	事業内容	備考
4月7日	堂前遺跡	個人住宅建設	前年度受理分
4月8日	小垣江地内城	個人住宅建設	前年度受理分

調査日	該当遺跡名	事業内容	備考
4月28日	半崎貝塚	個人住宅建設	
5月15日	半崎貝塚	分譲住宅建設	
5月15日	半崎貝塚	分譲住宅建設	
5月15日	半崎貝塚	分譲住宅建設	
5月15日	半崎貝塚	分譲住宅建設	
5月18日	絵下城	個人住宅建設	
5月26日	板倉町遺跡	診療所建設	
6月24日	五月折戸貝塚	集合住宅建設	
8月10日	半崎貝塚	分譲住宅建設	
8月29日 ～9月6日	松根第3号窯	遺跡整備	
10月12日	紫雲寺東遺跡	個人住宅建設	
10月14日	刈谷城跡	個人住宅建設	
11月2日	築地貝塚	個人住宅建設	
11月15日	八ッ崎東貝塚	個人住宅建設	
12月1日	小垣江地内城	不動産調査	
12月14日	絵下城	不動産調査	
2月8日	堂前遺跡	個人住宅建設	
	刈谷城跡	個人住宅建設	R5 へ継続
	絵下城	個人住宅建設	R5 へ継続
	芋川遺跡	個人住宅建設	R5 へ継続

(5) 発掘調査 件数：1件

調査日	該当遺跡名	事業内容	備考
5月19日 ～6月16日	半崎貝塚	個人住宅建設	

(6) 工事立会 件数：31件

立会日	該当遺跡名	事業内容	備考
5月18日	小垣江地内城	個人住宅建設	
5月18日	絵下城	住宅解体	
5月31日	堂前遺跡	個人住宅建設	前年度受理分
5月23日、25日	五月折戸貝塚	ガス管理設	
6月17日 ～8月10日	半崎貝塚	分譲住宅建設	
6月17日 ～8月10日	半崎貝塚	分譲住宅建設	

立会日	該当遺跡名	事業内容	備考
6月17日 ～8月10日	半崎貝塚	分譲住宅建設	
6月17日 ～8月10日	半崎貝塚	分譲住宅建設	
6月21日	肴町貝塚	配水管布設	
6月24日、7月7日、 7月30日	半崎貝塚	個人住宅建設	
7月7日、7月13日	小垣江地内城	ガス管理設	
7月30日、8月3日、 8月4日、8月9日、 8月10日	刈谷城跡	史跡環境整備	
8月6日	向畑貝塚	電柱新設	
8月17日	刈谷城跡	道路新設	
9月5日	築地貝塚	個人住宅建設	
9月22日、9月 24日、9月26日	築地貝塚	個人住宅建設	
10月3日	半崎貝塚	電柱撤去	
10月12日	八ッ崎東貝塚	住宅解体	
11月11日	刈谷城跡	個人住宅建設	
11月24日	刈谷城跡・緒川町貝塚	電柱撤去	
11月28日	小垣江地内城	住宅解体	
12月5日	築地貝塚	個人住宅建設	
12月6日	紫雲寺東遺跡	個人住宅建設	
12月9日	八ッ崎東貝塚	個人住宅建設	
12月12日	治兵衛山遺跡	個人住宅建設	
12月20日	治兵衛山遺跡	住宅解体	
12月23日	芋川遺跡	個人住宅建設	
1月10日	上池貝塚	個人住宅建設	
2月21日	南蕨遺跡	個人住宅建設	
3月1日	刈谷城跡	電柱新設	
3月14日	築地貝塚	ガス管理設	
	堂前遺跡	集合住宅建設	R5 ～継続
	寺屋敷東貝塚	電柱撤去	R5 ～継続
	一本木遺跡	住宅解体	R5 ～継続
	絵下城	個人住宅建設	R5 ～継続

(7) 慎重工事 件数：6 件

遺跡名	事業内容
築地神明遺跡	個人住宅建設
絵下城	個人住宅建設
板倉町遺跡	診療所建設
刈谷城跡	公園造成
築地貝塚	集合住宅建設
刈谷城跡	土砂採取

2 主な調査概要

(1) 半崎貝塚発掘調査（令和4年5月19日～6月16日）

個人住宅建設に伴う確認調査。半崎貝塚はこれまで弥生時代から室町時代の集落跡として知られてきた遺跡である。弥生時代の遺物は確認されなかったが、今回の調査で対象地北側に設定したトレンチからは中世の竪穴遺構が検出され、遺構内からは内耳鍋などが出土した。

また、対象地の南側に設定した調査区からは攪乱部分も多くあるが中世の区画溝と思われる溝状遺構が検出された。



半崎貝塚

(2) 松根第3号・4号窯確認調査（令和4年8月29日～9月6日）

遺跡整備に伴う確認調査。市北部に分布する古代～中世の古窯跡は「井ヶ谷古窯跡群」と呼ばれ、市域には54基が存在する。その中でも比較的残存していると思われる、愛知教育大学構内に位置する松根第3号・4号窯の確認調査を行った。

松根第3号窯については、窯体が約7m残存していることが確認でき、同時期の窯と比較すると3分の2程度残存していることが分かった。また焼成室の埋土を除去したところ、少なくとも2回操作しており、炭焼き窯に転用していることが分かった。

隣接する松根第4号窯については、トレンチを2箇所設定し調査を行ったが、窯体や遺物は確認できなかった。



松根第3号窯

3 出土遺物等整理作業

宮東第1号貝塚（平成19・22・26・28年度調査分）の整理作業を実施した。
刈谷城跡の整理作業を実施した。

4 報告書等刊行物

『井ヶ谷古窯跡群分布調査報告書』を刊行

V 条例・規則

1 刈谷市歴史博物館条例

平成 30 年 3 月 28 日条例第 13 号

改正 平成 30 年 6 月 29 日条例第 21 号

(趣旨)

第1条 この条例は、博物館法(昭和 26 年法律第 285 号。以下「法」という。)第 18 条の規定に基づき、博物館の設置に関し必要な事項を定めるものとする。

(名称及び位置)

第2条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 刈谷市歴史博物館
- (2) 位置 刈谷市逢妻町4丁目 25 番地1

(事業)

第3条 刈谷市歴史博物館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 歴史、考古、民俗、美術工芸等に関する資料(以下「博物館資料」という。)を収集し、保管し、展示し、及び供用すること。
- (2) 博物館資料に関する調査研究を行うこと。
- (3) 博物館資料に関する解説書、目録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- (4) 博物館資料に関する講演会、講習会、研究会等を開催すること。
- (5) その他刈谷市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が必要と認めたこと。

(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めたとき。
- (2) 建物及び附属物を害するおそれがあると認めたとき。
- (3) 管理上支障があると認めたとき。
- (4) その他教育委員会が適当でないと認めたとき。

(損害賠償義務)

第5条 故意又は過失により施設、設備又は博物館資料を破損し、又は滅失した者は、それによって生じた損害を賠償しなければならない。

(博物館協議会)

第6条 法第 20 条第1項の規定に基づき、刈谷市歴史博物館に刈谷市歴史博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

- 2 協議会は、委員 10 人以内で組織する。
- 3 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。
 - (1) 学校教育及び社会教育の関係者
 - (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
 - (3) 学識経験を有する者
 - (4) その他教育委員会が必要と認める者

4 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員は、再任されることができる。

(委任)

第7条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成 31 年3月 24 日から施行する。ただし、第6条及び第7条並びに次項の規定は、平成 30 年 10 月1日から施行する。

(刈谷市報酬額及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例の一部改正)

2 刈谷市報酬額及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例（昭和 32 年条例第1号）の一部を次のように改正する。

第2条第1項中第 49 号を第 50 号とし、第 48 号の次に次の1号を加える。

(49) 歴史博物館協議会委員 日額 6,400 円

第4条第2項ただし書中「第2条第1項第 49 号」を「第2条第1項第 50 号」に改める。

附 則（平成 30 年6月 29 日条例第 21 号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成 30 年7月1日から施行する。

2 刈谷市歴史博物館条例施行規則

平成 30 年 3 月 28 日教育委員会規則第 3 号

(趣旨)

第1条 この規則は、刈谷市歴史博物館条例（平成 30 年条例第 13 号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第2条 刈谷市歴史博物館（以下「博物館」という。）の休館日は、次のとおりとする。ただし、刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

- (1) 毎週月曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日の翌日
- (3) 1月1日、1月3日及び12月29日から12月31日まで
- (4) 施設の管理上必要な日

2 前項第4号の休館日の期日については、教育委員会が定める。

(開館時間)

第3条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

(観覧料)

第4条 博物館の特別展示の観覧料の額は、その都度教育委員会が定めた額とする。

2 既納の観覧料は、返還しない。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、その全部又は一部を返還することができる。

- (1) 災害その他観覧しようとする者の責めに帰すことのできない事由により観覧できないとき。
- (2) 前号に掲げるもののほか、教育委員会が特別の理由があると認めるとき。

(使用許可等)

第5条 博物館資料の使用をしようとするものは、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。ただし、図書等（重要文化財その他これに準ずる重要なものを除く。以下同じ。）の閲覧にあつては、この限りでない。

(使用許可の申請等)

第6条 前条の許可を受けようとするものは、刈谷市歴史博物館資料使用許可申請書（様式第1号）を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の申請書を受理した場合は、その内容を審査し、適当と認めるときは、刈谷市歴史博物館資料使用許可書（様式第2号）を当該申請書を提出したものに交付する。

3 教育委員会は、前項の規定による許可に必要な条件を付することができる。

4 図書等を閲覧しようとする者は、閲覧票（様式第3号）を館長に提出しなければならない。

(使用許可の制限)

第7条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館資料の使用を許可しない。

- (1) 博物館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。
- (2) 現に博物館資料が展示されているとき。
- (3) 寄託された博物館資料で、寄託者の同意を得ていないとき。

(4) 著作権者がある博物館資料で、著作権者の同意を得ていないとき。

(5) その他教育委員会が適当でないと認めたとき。

(使用許可の取消し等)

第8条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館資料の使用の許可を取り消し、又は中止を命ずることができる。

(1) この規則に違反したとき。

(2) 使用の許可条件に違反したとき。

(3) 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。

(4) 災害その他の事故により使用ができなくなったとき。

(5) 公共の福祉のためやむを得ない理由があるとき。

2 前項の規定によって第6条第2項の規定により許可を受けたもの（以下「使用者」という。）が受ける損害に対して、教育委員会はその責任を負わない。

(原状回復義務)

第9条 使用者は、博物館資料の使用を終了したときは、直ちに原状に復さなければならない。前条第1項の規定により博物館資料の使用の許可を取り消され、又は中止を命ぜられたときも同様とする。

(弁償)

第10条 図書等を亡失し、又は汚損し、若しくは破損したときは、同一図書等又はその図書等の時価をもって弁償しなければならない。ただし、災害等やむを得ない理由がある場合は、この限りでない。

(遵守事項)

第11条 博物館の利用者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 秩序ある行動をとること。

(2) 指定の場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用しないこと。

(3) 危険物を携帯し、又は動物類を連行しないこと。

(4) 許可を受けずに物品を展示し、又は販売しないこと。

(5) その他管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

(協議会の会長)

第12条 条例第6条第1項の刈谷市歴史博物館協議会（以下「協議会」という。）に、会長を置き、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第13条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。

2 会長は、会議の議長となり、議事を整理する。

3 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第14条 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者から意見を聴き、又は説明若しくは資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第 15 条 協議会の庶務は、博物館において処理する。

(協議会の運営)

第 16 条 第 12 条から第 15 条に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

(雑則)

第 17 条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この規則は、平成 31 年 3 月 24 日から施行する。ただし、第 4 条及び第 12 条から第 17 条までの規定は、平成 30 年 10 月 1 日から施行する。

様式第1号 (第6条関係)

刈谷市歴史博物館資料使用許可申請書

年 月 日

刈谷市教育委員会

申請者 住 所

氏 名

(団体の場合は名称及び代表者氏名)

電話番号 () -

下記のとおり申請します。

資料の名称及び数量	名 称	数量	備 考
区 分	<input type="checkbox"/> 撮影 <input type="checkbox"/> 複写 <input type="checkbox"/> その他 ()		
目的又は用途			
期 間	年 月 日 ~ 年 月 日		

様式第2号 (第6条関係)

刈谷市歴史博物館資料使用許可書

第 号
年 月 日

様

刈谷市教育委員会 印

年 月 日付けの申請について、下記のとおり許可します。

記

資料の名称及び数量	名 称	数量	備 考
区 分	<input type="checkbox"/> 撮影 <input type="checkbox"/> 複写 <input type="checkbox"/> その他 ()		
目的又は用途			
期 間	年 月 日 ~ 年 月 日		

様式第3号 (第6条関係)

閱 覧 票

年 月 日

刈谷市歴史博物館長

住 所

氏 名

下記図書等の閲覧をお願いします。

記

整理番号	図 書 等 の 名 称	備 考

3 刈谷市郷土資料館条例

昭和 55 年4月1日条例第 12 号
改正 昭和 59 年4月1日条例第 15 号
平成 17 年3月 28 日条例第 25 号
平成 20 年6月 27 日条例第 24 号
令和元年 12 月 25 日条例第 29 号

(趣旨)

第1条 この条例は、郷土資料の保存と活用を図り地方文化の発展に寄与するため、刈谷市郷土資料館（以下「資料館」という。）の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(名称及び位置)

第2条 資料館の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 刈谷市郷土資料館
- (2) 位置 刈谷市城町1丁目 25 番地1

(事業)

第3条 資料館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 民俗に関する資料（以下「資料」という。）を収集し、保管し、展示し、及び供用すること。
- (2) 資料に関する調査研究を行うこと。
- (3) その他刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認めたこと。

(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めたとき。
- (2) 建物及び附属物を害するおそれがあると認めたとき。
- (3) 管理上支障があると認めたとき。
- (4) その他教育委員会が適当でないと認めたとき。

(損害賠償義務)

第5条 故意又は重大な過失により施設、設備又は資料を破損し、又は滅失した者は、それによって生じた損害を賠償しなければならない。

(委任)

第6条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和 59 年4月1日条例第 15 号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成 17 年 3 月 28 日 条例第 25 号）

（施行期日）

1 この条例は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

2 この条例の施行前になされた刈谷市郷土資料館の管理を行わせるものを選定する手続は、改正後の刈谷市郷土資料館条例の規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成 20 年 6 月 27 日 条例第 24 号抄）

（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則（令和元年 12 月 25 日 条例第 29 号）

この条例は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。（使用許可の制限）

第 7 条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館資料の使用を許可しない。

- （1）博物館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。
- （2）現に博物館資料が展示されているとき。
- （3）寄託された博物館資料で、寄託者の同意を得ていないとき。

4 刈谷市郷土資料館条例施行規則

昭和 55 年4月1日教育委員会規則第4号

改正 平成 17 年3月 22 日教委規則第4号

平成 20 年6月 27 日教委規則第5号

令和2年3月 26 日教委規則第1号

(趣旨)

第1条 この規則は、刈谷市郷土資料館条例（昭和 55 年条例第 12 号）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第2条 刈谷市郷土資料館（以下「資料館」という。）の休館日は、次のとおりとする。ただし、刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

(1) 毎週月曜日

(2) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日の翌日

(3) 1月1日、1月3日及び12月29日から12月31日まで

(4) 施設の管理上必要な日

2 前項第4号の休館日の期日については、教育委員会が定める。

(開館時間)

第3条 資料館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

(遵守事項)

第4条 入館者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 秩序ある行動をとること。

(2) 指定の場所以外の所で飲食し、又は喫煙し、若しくは火気を使用しないこと。

(3) 危険物を携帯し、又は動物類を連行しないこと。

(4) 許可を受けないで物品を展示し、又は販売しないこと。

(5) 許可を受けないで壁、柱等に張り紙をし、又はくぎ類を打たないこと。

(6) その他管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成 17 年3月 22 日教委規則第4号）

(施行期日)

1 この規則は、平成 17 年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行前になされた刈谷市郷土資料館の管理を行わせるものを選定する手続は、改正後の刈谷市郷土資料館条例施行規則の規定によりなされたものとみなす。

この規則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 20 年6月 27 日教委規則第5号抄）
（施行期日）

1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和2年3月 26 日教委規則第1号）
この規則は、令和2年4月1日から施行する。

刈谷市歴史博物館・刈谷市郷土資料館

令和4年度 年報（第4号）

令和5年10月1日発行

発行 刈谷市

編集 刈谷市歴史博物館

住所 〒448-0838

愛知県刈谷市逢妻町4丁目25番地1

TEL 0566-63-6100 FAX 0566-63-6108

URL <https://www.city.kariya.lg.jp/rekihaku/>